

新宮山彦ぐるーぷ第2046回

釈迦ヶ岳登山道（千丈平から深仙宿）の笹刈り

◇実施日；2019年10月6日（日） 曇り時々晴

◇参加者…上村洋司・和美、志岐敬、梶野照雄
（4名）

9月6日に深仙小屋のドア修理に行った際、千丈平から深仙宿への捲き道を通したが、笹の伸び方が激しく、全体の半分くらいで登山道が見えない状態になっていた。このルートは今春に青木さんが一度笹刈りをしてきているのだが、刈り込んだ形跡が全く分からないほどの茂りようであった。



刈払機を使用



出発



古田の森で試運転

深仙小屋の塗装作業が控えているので、塗料などを運びやすいように笹刈りを計画したところ、上村さんご夫妻と志岐さんが手を挙

げて下さった。

午前9時過ぎに登山口を出発、今回は刈払機とヘッジトリマーを使用した。古田の森でヘッジトリマーの試運転、千丈平は通過してすぐに笹刈りを始めた。



笹刈り作業中

刈取り直後

先頭の上村さんがヘッジトリマー、後続の梶野が刈払機、あとの二人が刈った笹を熊手で除ける体制をとった。

この捲き道は幅が狭く、尚且つ傾斜もある。また隠れた岩も多いので、長さが2mほどある刈払機の取り回しには苦労した。

下りながら刈り取っていくので、少ししやがむ姿勢をとらねばならず、体勢を入れ替えて、後ろ向きに降りながら刈ってみたが、足を踏み外して転倒しそうになったので前向きに下りながら作業した。

当初考えていたよりも刈取りが必要な面積が大きく、気が付けば午後一時になっていた。深仙宿には到達していないが、伊吹行者石碑で昼食を摂る。手早く食事を終え深仙宿へ下り始めた。この辺りはあまり茂っていないように記憶していたが、そんなことは無く、連続して足元が見えない状態が続いた。

08→14:20 深仙宿 14:50→17:12 登三口



刈取り終了後



本日の参加者



刈払機のチップソーも、岩にかなり当たって切れ味が悪くなってきた。灌頂堂の屋根が見えた付近で燃料切れになり、そのまま深仙宿へ降りた。午後2時20分深仙宿に到着。予定より約一時間の遅れだった。

小屋内を確認、ドアは正常、LEDライトは一部点灯していない物があり次回交換、西側の塗装した外壁に塗装ムラがあるので次回塗装の際に修正、アルミマットのくずなどのゴミ持ち帰り。

全員揃ったところで写真を撮り深仙宿を離れた。
千丈平で上村さんご夫妻に先行下山をお願いして別れ、志岐さんと二人でゆっくり下山した。上村さんはヘッジトリマーで要所々の笹を刈りながら下山された。

行動タイム

登山口 09:05→09:40 不動木屋登山道分岐→10:30 古田の森→11: